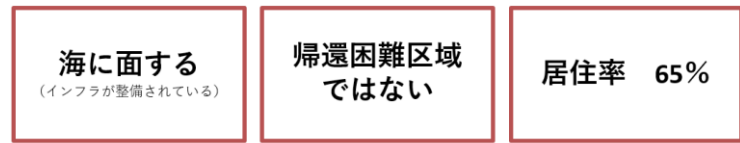


チーム名	ナナちゃん's	大学名・学部	明治大学・政治経済学部	福島復興ステージ
プラン名称	Narrative Heart ～想いを紡ぎ、巡る旅～			
リーダー名	大和 夕麻	メンバー名	宇津木友佳 遠藤航太 神原一輝 千葉美月 西岡晴菜 丸野寧 武藤龍馬 大和夕麻	
指導教職員名	奥山 雅之			

檜葉の分解

【檜葉町の現状と課題】



帰還者と帰還しない者が拮抗している市町村は
檜葉町だけ!

- ・「原風景」と「新風景」に揺れるまちづくりの転換点
- ・帰還者が頭打ち状態

【課題解決の為に必要な事】

- ・新風景へと歩んでいる檜葉の魅力を感ずる**関係人口の創出**
- ・**住民の想いに寄り添ったまちづくり**

プランの新規性

インタビューをツーリズム化した点

→「人の想い」を巡ることに注目

人と人とのつながりに注目した点

→つながりが強い檜葉町だから可能!

もやもやを持ち帰れる点

→檜葉町から帰った後も、考えを自分事として持ち帰る学習

成果がまちの新たな資源になる点

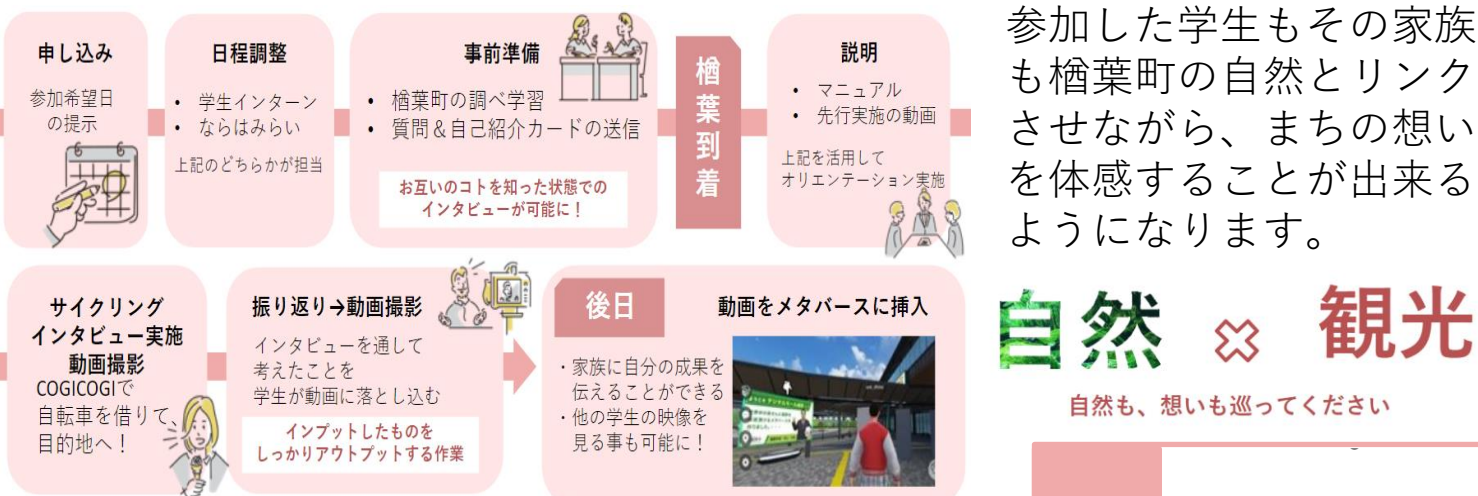
→集めた想いが、ツアーやまちづくりに活用される

課題の解決案とプラン

想いを紡ぐ インタビューツーリズム

サイクリングで自然を体感しながら、まちにあふれている住民の想いを集めます。想いに触れた大学生には、アウトプットの場を設け、動画として蓄積していきます。

インタビューツーリズムで集めた想いを落とし込んだ**ARマップ**を使用したサイクリングツアーを行います。インタビューツーリズムに



自然 × 観光

自然も、想いも巡ってください

まちづくりへの活用

集めた想いを**自然言語分析**し、12市町村のまちづくりに活用していきます。

集まった想いを自然言語分析してデータ化

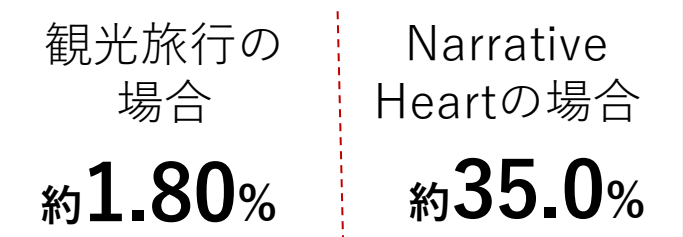
檜葉町のまちづくりへ活用

檜葉以外の12市町村へ転用

想いに寄り添ったまちづくりの実現へ!

効果

直接寄与型関係人口の割合



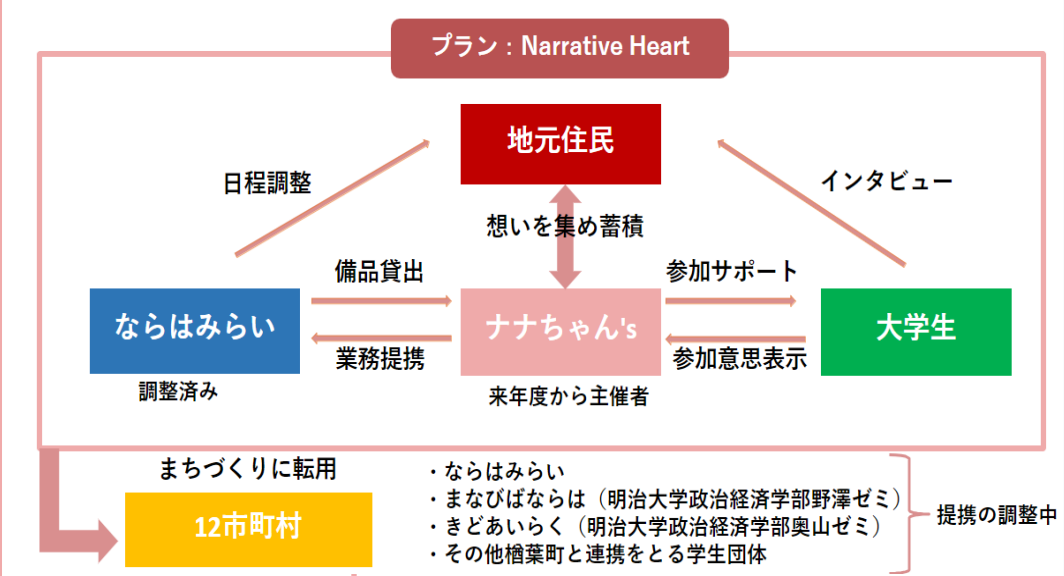
約20倍の効果

創出した関係人口が**住民の想いに寄り添った**まちづくりの担い手になることを目指します!

3年間の経済波及効果

約 976万5000円

実行計画



まちづくりに転用
12市町村

- ・ならはみらい
- ・まなびばならは (明治大学政治経済学部野澤ゼミ)
- ・きどあいらく (明治大学政治経済学部奥山ゼミ)
- ・その他檜葉町と連携をとる学生団体

提携の調整中